

平成 29 年度
図書館評価

平成 30 年 7 月
岐阜県図書館

I 平成 29 年度アクションプランの取組状況

I 「岐阜県図書館の運営方針」の推進

(1) 資料の収集・保存

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
能動的課題解決支援に必要な資料の重点収集	子育て支援・障がい児者支援・ビジネス支援等の能動的課題解決支援を実施するために必要な資料を重点的に購入し、充実させる。	<p>【取組実績】 重点収集として以下のとおり購入した。 計 2,777 冊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代・子育て支援関係者 94 冊 ・障がい・福祉・特別支援教育 227 冊 ・健康・医療 189 冊 ・ビジネス 139 冊 ・学校支援 98 冊 ・海外情報 838 冊 ・ぎふ清流の国文庫 487 冊 ・ティーンズ 392 冊 ・企画・イベント 313 冊 <p>また、関連するデータベース（医学中央雑誌データベース等 10 種）を導入し、利用促進を図った。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 重点収集に関わる資料は、30年度も引き続き購入して充実を図る。30年度は明治150年事業に関連して明治の世相や暮らしに関する資料、フランス・オ＝ラン県に関わる資料も収集する。</p>
「ティーンズ」コーナーの充実	中高生向けの図書を新規購入し、充実させる。	<p>【取組実績】 29年1月に設置した「ティーンズ」コーナーは、中高生向けの仕事関連の図書や小説、趣味の本も含めて幅広く収集している。中高生が関心をもつテーマで定期的な展示を行い、8月には中高生向けにライトノベルに関する講演会を実施した。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 中高生の図書館利用の入り口となることを目指して、引き続き資料の充実を図る。</p>

(2) 図書館サービス

①読書支援の充実

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
「司書のおすすめ」や話題の本コーナーの充実	話題となったトピックに関連する図書を紹介するコーナーを時宜に応じて設置する。	<p>【取組実績】 月毎に旬なテーマを選定する「司書のおすすめ本」コーナーや、郷土関係展示コーナー、児童企画展示コーナーのほか、講演会や共催事業等に併せた特集展示を実施し、貸出を行った。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 29年度は「司書のおすすめ本」と県美術館企画展と連携した展示を年間の展示計画に組み込み効果的な展示ができた。今後は、講演会や他の共催事業等に併せた特集展示も臨機応変に行う。</p>

②他機関との連携

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
「県政サポート」の推進	県庁の各所属への資料貸出やリクエスト、研究室の利用をPRし、さらなる利用の増加を目指す。	<p>【取組実績】 ID・パスワードの周知など県職員が利用しやすいよう改善を図った。レファレンス事例を県職員専用ポータルに掲載するなど、PRに努め、以下の実績があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出：103件402冊（前年：93件278冊） ・リクエスト：1件6冊（前年：5件9冊） ・レファレンス：96件（前年：67件） <p>【成果・課題・今後の方針】 周知を図った結果、生活衛生課、海外戦略推進課、都市政策課など、29年度新たに利用する所属が増えた。（県政サポート貸出18所属のうち、29年度新利用11所属） 今後も事例紹介を交えたPRに努める。</p>
博物館との連携企画展の開催	「関ヶ原」をテーマとして博物館と連携した企画展を開催するとともに、子どもたちによる「子ども学会」を開催する。	<p>【取組実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携企画展「東西激突！The 関ヶ原」 入場者：11,789人 ・講演会「関ヶ原合戦をめぐる諸問題」 参加者：74人 ・子ども学会参加者：33人 （3日間のべ92人） <p>【成果・課題・今後の方針】 初の取組である子ども学会は好評で、参加した子どもたちのアンケートでは、よかった活動内容として「関ヶ原町の見学」（17人）「本を使って調べたこと」（15人）「自分の作品を創ったこと」（14人）等があげられた。 30年度も、博物館との連携企画展示に合わせて、子ども向けのワークショップを開催する。</p>
「歩行者天国」の開催	図書館と美術館の間の市道を活用し、両館及び木のおもちや美術館、博物館等文化施設が連携したイベントを開催する。	<p>【取組実績】 紺野美沙子名誉館長朗読会、国際交流員との連携によるワークショップ、県レクリエーション協会との連携による「パパと過ごす図書館（青空編）、県産食材（ジビエ）を活用した郷土料理の振舞い、障がい者の皆さんと連携した布絵本展示と実演などを実施した。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 延べ12,000人の参加があった。開催2年目となりイベント開催に関するノウハウの蓄積に繋がった。</p>

③情報サービス

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
新たな図書館利用者ニーズへの対応	引き続き、地図資料のデジタル化とホームページでの公開を行う。	<p>【取組実績】 58点(91枚)のデジタル化が完了し、ホームページでの公開を行った。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 利用者のニーズを捉え、郷土関係古地図のデジタル化を進めていく。</p>

【新たな取組】

- ・マイナンバーカードを県図書館の貸出証として活用する実証事業を平成30年2月から開始した。
事業実施機関：平成30年2月1日～平成31年3月31日
30年度は、県内公共図書館にも実証事業参加を呼びかけ、事業を推進する。

(3) 県内市町村図書館等への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
相互貸借定期便の増便による資料提供時間の短縮	県内の一部の市町村図書館への定期便を週2回運行し、資料提供の時間の短縮を図る。	<p>【取組実績】 29年度週2回の運行を希望した図書館、公民館4館のうち、2館では相互貸借の冊数が増加した。あとの2館は増減なし。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 4館のみでは時間短縮の効果にはつながらなかった。多くの市町村図書館が週2回の業務量に対応できない状況にあることをふまえ30年度は週1回の運行に戻す。一方で、新たな遠隔地居住者向けのサービスを実施する。</p>
司書のレファレンス技術向上を目指した研修の実施	県内図書館職員を対象として、レファレンス技術を向上するための研修会を実施する。	<p>【取組実績】 6月6日に県内図書館の主に初任者を対象として「レファレンスサービス入門」を県図書館司書を講師に実施し、89人参加。満足度100%と好評であった。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 市町村図書館職員に毎年、初任者が一定数いるため、基本的なレファレンス入門研修は毎年必要であり今後も引き続き実施する。</p>

(4) 職員研修・広報活動

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
広報の強化	名誉館長を活用した広報の実施やイベントカレンダー、メールマガジンの発行によるイベント情報の発信を行う。	<p>【取組実績】 ・新聞掲載39件、テレビ放送24件 ・イベントカレンダー発行(2回) ・メールマガジン(毎月)</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 記者クラブへの積極的な資料配布により新聞掲載が前年より30%増加した。 企画展示「小説家の素顔に迫る」とオープニングイベントについては、コンビニでのチラシ・ポスターによるPRを実施。放送局との共催により新しい手法に取り組むことができた。(新聞広告掲載11回、テレビスポットCM放映800本、ラジオCM放送1,056本)</p>

II 能動的課題解決支援への転換

1 社会的課題の解決を支援する図書館サービスの提供

①子育て世代・子育て支援関係者への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
子育て支援図書コーナーの充実	子育てに関する資料及び児童図書、児童図書研究室資料を新規購入し、充実させる。	<p>【取組実績】 県子育て支援課と連携を図りながら、県内市町村の子育て支援に関するチラシ、パンフレット等 106 種類を収集し情報を更新した。また、児童図書、児童図書研究室資料は 2,705 冊を新規購入し、資料の充実を行った。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 引き続き県子育て支援課と連携を図りながら冊子等の収集を行う。</p>
子育て支援イベントの開催	父親の育児参加や子育て世代の図書館利用を促すため、「パパと過ごす図書館」を年間を通して開催する。	<p>【取組実績】 「パパと過ごす図書館」を全 10 回実施し、のべ 110 組、278 人が参加した。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 子育て世代が図書館利用のきっかけとなるよう、30 年度は内容を一部見直し、手あそび・歌あそび、布絵本作りなどの事業を 6 回程度行う。</p>

②障がい児者・福祉関係者、特別支援教育への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
特別支援学校等への出前おはなし会	特別支援学校等を訪問し、大型絵本、布絵本などを活用して児童・生徒を対象としたおはなし会を行う。	<p>【取組実績】 出前おはなし会・ブックトークのほか、相談業務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会：岐阜盲学校、岐阜希望が丘特別支援学校 ・ブックトーク：盲学校（1回） ・相談：岐阜希望が丘特別支援学校、長良特別支援学校 <p>【成果・課題・今後の方針】 県立学校司書との役割分担を検討しながら、岐阜盲学校、岐阜希望が丘特別支援学校からの出前おはなし会等の依頼があれば対応する。</p>
発達障がい関係者のための移動図書館	発達障害者支援センターの学習会で、図書館資料の貸出やブックリスト等の配布を行う。	<p>【取組実績】 岐阜県発達障害者支援センター「発達障がい基礎講座」会場で実施。(3回)のべ 51 冊貸出、8 人新規登録</p> <p>3 月には当館を会場に同じ講座を開催。1 階閲覧室入口に関連図書を展示。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 毎回、受講者の多くが閲覧。貸出の利用や新規登録者もあった。センター側から好評なので訪問回数を増やしてほしいとの要望があり、センター側と調整のうえ訪問回数を増やす。</p>

<p>「回想法プログラム」による 認知症高齢者の支援</p>	<p>高齢福祉施設を訪問し、図書館資料等を活用した回想法を取り入れたプログラムを実施する。</p>	<p>【取組実績】 寿楽苑のデイサービス利用者のレクリエーション時間に紙芝居を実施した(1回)。 【成果・課題・今後の方針】 県内各地の高齢者施設でも紙芝居を活用することができるよう、高齢者向け紙芝居リストを高齢福祉施設に配布する。</p>
<p>福祉関連図書資料の充実</p>	<p>高齢者用紙芝居、さわる絵本など様々な種類の福祉関連図書を購入する。</p>	<p>【取組実績】 高齢者向け紙芝居、DAISY 図書等を47点追加購入した。 【成果・課題・今後の方針】 県内の中学生や高校生が、高齢者、障がい者に対する読み聞かせ等のボランティア活動を行う際に活用できる高齢者用紙芝居のセット文庫を購入する。</p>
<p>発達障がい者への接し方講座の開催</p>	<p>県内図書館職員を対象として、障がい者対応の質の向上を図るための研修会を実施する。</p>	<p>【取組実績】 県内公共図書館職員を対象に研修会を実施した。 ・参加者：39名。 ・講師：岐阜県発達障害者支援センターのぞみ職員 【成果・課題・今後の方針】 参加者アンケートでは全員が「大変参考になった」「参考になった」と回答し、今後の対応に活かすことのできる良い研修と好評であった。当館での成果により、東濃地区の公共図書館協議会で同じ講師による同様の研修を実施した。 今後、県内図書館職員向け研修科目の一つとして、発達障がい者への接し方講座を組み込む。</p>
<p>認知症サポーター研修の開催</p>	<p>県内図書館職員を対象として、認知症理解のための研修会を実施する。</p>	<p>【取組実績】 県内図書館職員の初任者を対象に、「認知症サポーター養成講座」を実施した。 ・参加者：73人 ・講師：岐阜県福祉総合相談センター職員 【成果・課題・今後の方針】 参加者アンケートでは、満足度が98.5%であり、ロールプレイング実習も含めた実践的内容で有意義な研修と好評であった。今後も県内図書館職員向け研修科目の一つとして組み込む。</p>

③健康・医療分野への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
健康・医療情報コーナーの充実	がん患者サロン等に図書を購入し、貸出を行うほか、岐阜県図書館作成の医学関係パスファインダー、がん関係ブックリストを配付する。	<p>【取組実績】 岐阜県総合医療センターのがん患者サロンに、蔵書・パスファインダーを設置した。 国立がん研究センターがん対策情報センターが実施するプロジェクトで「がん情報ギフト」の寄贈を受け、設置した。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 岐阜県総合医療センターがん患者サロンへの蔵書等設置を継続する。 また、岐阜大学医学部、医学部附属病院と連携して、親子でがんの予防等を学ぶ講座を開催する。</p>

④ビジネス支援の強化

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
ビジネス関係資料の充実	創業支援や経営支援、業界動向、会社情報等の専門書を購入するほか、商圈分析や市場調査等に役立つデータベースを導入する。	<p>【取組実績】 ビジネス支援コーナーを12月に新設し、各種企業総覧等の企業情報、業界情報の最新版の他、起業・創業支援資料などの資料を充実させた。 また、「市場情報評価ナビMieNa」等、データベース7種を新規導入し、職員向けの活用研修を実施した。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 コーナー設置により、利用者への資料案内とレファレンスカウンターへの誘導がしやすくなった。 今後は、引き続きコーナー設置資料を充実するとともに、共催事業でのPRや一般向け活用講座の実施により、さらなる利用増進を図る。</p>
関係団体やビジネスユーザーへの支援	行政や産業支援団体と連携した講座・セミナーを開催するほか、ビジネスライブラリアン(当館司書)が講座に出向いて当館資料を活用し、県内中小企業者の課題解決を支援する。	<p>【取組実績】 関係課や産業支援団体への講座・セミナー誘致を進めた。9月に県産業経済振興センターの起業家セミナーが当館で実施され、ビジネス支援サービスのPRとデータベースの案内を行った。また中小企業庁発行のパンフレットや関係機関のセミナーチラシをビジネス支援コーナーに設置するなど関係情報の発信を行った。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 29年度4月から会場誘致を進めたが、年度内の講座・セミナーについては大半がすでに会場決定しており、年度内誘致は困難であった。今後は30</p>

		年度の会場誘致を金融機関等に対して実施することとする。 また、30年度、岐阜公共職業安定所の雇用保険失業給付金説明会を当館で定期実施し、説明会日程の中にビジネス支援PRとコーナー見学、データベース実演等を入れる。
ビジネスライブラリアンの育成	ビジネスに関連する課題解決能力をもった司書（ビジネスライブラリアン）の育成をする。	【取組実績】 9月に札幌で開催されたビジネスライブラリアン講習会に司書2人が参加した。 【成果・課題・今後の方針】 30年度以降も同講習会受講を継続し、ビジネス関連レファレンスに対応できる司書の育成を行う。また、県内公共図書館職員対象の研修会においてビジネス支援サービスに関する科目を設定するなど、全県域でのビジネス支援サービスの充実を図る。

⑤学校教育・教材研究の支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
教材支援コーナーの設置	小中学校の教科指導に関する研究・実践記録や紀要、学習指導要領等を集めてコーナーを設置し、教職員の授業研究や学習指導案作りを支援する。	【取組実績】 実践型の図書及び研究実践校作成の指導計画集等を90点設置した。 【成果・課題・今後の方針】 教育の動向や教職員のニーズを捉えて、図書等の選定を行い、活用を促す広報を継続的に行う。

【新たな取組】

⑥法律・司法手続き分野への支援

- ・新規事業として、弁護士なんでも相談会を平成30年3月4日に開催した。
岐阜県弁護士会との共催により、遺言・相続、クレジット・サラ金、交通事故、その他法律に関すること全般についての無料相談会を開催した。(30分の相談会を2回実施。各回5組)
相談会の前には弁護士による寸劇も行った。参加者：50名

⑦人権教育分野への支援

- ・新規事業として、LGBTsセミナーを平成30年2月21日に開催した。
県人権施策推進課との共催により、性の多様性に関する正しい知識、職場での配慮など、これからのあり方を考えるセミナーを開催した。

⑧距離及び時間による図書館利用弱者への支援

- ・遠方の人や開館時間内に来訪できない利用者のための宅配サービスを平成30年1月から開始した。
送料は利用者が負担する。返却は遠隔地利用者返却サービス対応の市町図書館でも返却できる。
- ・30年度、遠方にお住まいの方へのサービス向上の一環として、新たに音楽配信サービスを導入する。

2 郷土を知り学び、ふるさとへの誇りと愛着を育む機会の創出

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
郷土作家展示	郷土作家を取り上げた常設の展示を開催する。	<p>【取組実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小説家の素顔に迫る」 (10/9～12/27 入場者 8,500 人) ・「飛山濃水の文学」 (1/13～3/29 入場者 6,575 人) <p>【成果・課題・今後の方針】</p> <p>「飛山濃水の文学」は、国の「明治150年事業」にも位置付けられており、30年度中、二期に分け、展示の一部を入れ替え継続する。</p> <p>「小説家の素顔に迫る」も好評であった。今回の展示でできたつながりを生かし、30年度以降も現代作家による講演会・トークショーなどを開催する。</p>
「小島信夫文学賞授賞式・堀江敏幸氏講演会」の開催	「小島信夫文学賞」の授賞式を図書館で開催し、郷土作家である堀江敏幸氏を招いて講演会を開催する。	<p>【取組実績】</p> <p>6月4日、小島信夫文学賞の会と共催し、授賞式及び郷土作家 堀江敏幸氏を招いての記念講演会を実施した。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】</p> <p>参加者 300 人。ウエルカムコンサートや小島信夫・堀江敏幸の著作の販売など新たな手法を取り入れた。</p>
おとなのための岐阜学講座	岐阜大学と連携し、ふるさと岐阜の魅力に迫る岐阜学講座を開催する。	<p>【取組実績】</p> <p>岐阜大学の教員を講師に、全5回(7～11月、各月1回)にわたり、アート、文学、方言、生物、食材をテーマに講座を実施した。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】</p> <p>のべ185人の参加があり、岐阜の魅力を知り知識を高める講座としておおむね好評であった。</p> <p>30年度は明治150年事業と関連するかたちで全3回の講座を実施する。</p>
ふるさと岐阜 古地図散歩 「関ヶ原合戦ゆかりの地」	古地図を手に、県内各地を、歴史の痕跡を探しながら散策する。	<p>【取組実績】</p> <p>岐阜市、大垣市、関ヶ原町を各回20名の参加者で実施した。(うち岐阜市は台風のため中止)。定員60人に対し、392人の応募があった。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】</p> <p>利用者の満足度100%(アンケート)であった。講師の選定、コース設定等、古地図文化研究会と連携。30年度は海津市、関ヶ原町、岐阜市で、明治期の岐阜県に関連して実施する。</p>
木育の推進	木育コーナーを設置し、関連図書の実践を図る。親子で参加する木	<p>【取組実績】</p> <p>「パパと過ごす図書館」の中で木育教室を2回実施し、のべ18組、45人</p>

	育に関連したワークショップを開催する。	が参加した。また児童コーナーの特集展示で「木のえほん」を取り上げた。 【成果・課題・今後の方針】 30年度も「パパと過ごす図書館」の中で「木の絵本のおはなし会」を実施する。
「ぎふ清流の国文庫」の充実	「関ヶ原合戦」「杉原千畝」「航空宇宙」及び「世界遺産」「木育」等、県特有財産の関連資料を購入し充実させる。	【取組実績】 関ヶ原合戦 123 冊、杉原千畝 21 冊、航空宇宙 101 冊、郷土作家 51 冊、29 年度新規テーマ世界遺産 143 冊、木育 48 冊、計 487 冊を購入した。 28 年度購入資料と元から所蔵していた資料を合わせた「ぎふ清流の国文庫」総冊数は 4,518 冊。 【成果・課題・今後の方針】 今後も県政や時流にあったテーマを選び、引き続き充実を図る。
なつかシネマの上映	当館が所蔵する貴重な映画等のコレクションを上映する。	【取組実績】 懐かしの名作（「命のビザ」等）14 作品を上映、のべ人 1,020（1～12 回合計）の参加があった。2 回目より満席となったため 2 回上映とした。 【成果・課題・今後の方針】 なつかシネマのため若年層向けの作品が少ない。参加者は 60 代以降が多い。30 年度は中山道、明治時代、県出身監督、県の海外連携をテーマにして「十三人の刺客」、「瀬戸内少年野球団」など 14 作品を上映する。

3 世界に開かれた交流の場の創出

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
ICTを活用した英語の電子書籍出版講座	スマートフォン・タブレットを利用し、英語での本の出版を目標とした講座を開催する。	【取組実績】 6月～10月にかけて開催（全15回）申込者数28人。のべ参加者157人 【成果・課題・今後の方針】 30年度は成人向け講座に加え、小学生とその親で取り組む講座も開催する。
映画で学ぶ実践型英語習得講座の開催	映画等で使用されている生きた英語を教材とした英語講座を実施する。	取組実績】 8月に開催（全5回）。申込者数30人。のべ参加者89人 1月下旬から2月にかけて、取り上げる映画を変えて実施。のべ参加者133人 【成果・課題・今後の方針】 30年度はフランス・オ＝ラン県との交流事業を行う。

<p>留学生と語り合う「教えて！海外教育事情」交流会の開催</p>	<p>岐阜大学留学生センター等と連携し、各国教育環境等を紹介する小学生を対象とした留学生との交流会を実施する。</p>	<p>【取組実績】 5月～2月にかけて10回開催。各回の参加者数は10人前後。 岐阜大学の留学生のほか、海外戦略推進課の国際交流員、岐阜県国際交流センターの国際交流員も講師を務めた。</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 各講師が学校生活や文化等について子どもにも分かりやすいように工夫して紹介し、参加した子どもたちの満足度は高かった（満足度の平均96%）。 30年度は小学生対象5回、中学生以上対象5回の計10回開催予定。うち各1回はフランス・オ＝ラン県との交流事業としてフランスをテーマとする。</p>
<p>海外情報・海外教育コーナーの充実</p>	<p>海外事情を様々な角度から知ることができる資料を重点的に購入する。英語習得の一助として、多読講座を開催する。</p>	<p>【取組実績】 多読図書のほか、各国事情に関する資料等を購入した。(637冊) ・多読講座を8月に開催。参加56人。 ・多読セットの貸出実績 のべ29回(19セット所蔵)</p> <p>【成果・課題・今後の方針】 ・海外情報を知るための資料収集の継続。 ・30年度はフランス・オ＝ラン県との交流事業として交換図書の展示やアルザスの文化等を紹介するコーナーを設置する。</p>

平成29年度評価指標

I 「岐阜県図書館の運営方針」の推進

指標		実績等	H27	H28	H29	前年比
基本指標	県内図書館への相互貸借貸出冊数(冊)	実績	9,808	9,632	9,848	102%
	県民一人あたりの貸出冊数(冊) (県内全図書館の貸出冊数÷人口)	実績	5.75冊	5.80冊	5.75冊	99%
	県図書館主催の図書館職員向け研修会ののべ参加者数(人)	実績	330人	315人	406人	129%
取組指標	図書館職員向け研修会の参加者満足度(%)	目標	90%	90.0%	100%	
		実績	98.5%	95.6%	96.8%	101%
		達成率	109%	106%	96.8%	
	県内相互貸借定期便による資料流通冊数(冊)	目標	22,000冊	22,000冊	22,000冊	
		実績	21,760冊	21,531冊	21,105冊	98%
		達成率	99%	98%	96%	
	図書館ホームページアクセス件数(件)	目標	300,000件	300,000件	335,000件	
		実績	293,278件	329,120件	309,569件	94%
		達成率	97.8%	109.7%	92.4%	

II 能動的課題解決支援への転換

指標		実績等	H27	H28	H29	前年比
基本指標	入館者数(人)	実績	526,729	532,788	545,144	102%
	資料費(万円)	実績	5,000	5,000	7,000	140%
	新規購入冊数(冊)	実績	11,634	14,297	13,957	98%
取組指標	【新規】外部データベース利用数(件)	目標	-	-	790件	
		実績	652件	827件	1,439件	174%
		達成率			182%	
	県図書館職員が講師を務める各種講座の派遣件数	目標	25講座	25講座	25講座	
		実績	28講座	24講座	30講座	125%
		達成率	104%	96%	104%	
	【新規】一般向け各種講座の参加者満足度(%)	目標			100%	
		実績	-	-	96.6%	-
		達成率			96.6%	
	窓口サービス満足度(%)	目標	90%	90%	100%	
		実績	95%	98.7%	99.6%	101%
		達成率	106%	110%	99.6%	
レファレンス件数(件) (所蔵・口頭を除く)	目標	8,000件	8,000件	8,000件		
	実績	7,605件	5,722件	5,765件	101%	
	達成率	95%	72%	72%		
レファレンス満足度(%)	目標	90%	90%	100%		
	実績	97%	97%	97.6%	101%	
	達成率	108%	108%	97.6%		